

2023年10月31日

株式会社 千葉銀行

## 有限会社田近建設向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、2023年10月31日(火)、有限会社田近建設(代表取締役 田近 康一、本社:千葉県千葉市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の有限会社田近建設は、土木構造物の調査やプラント工事、耐震補強および補修等を行う工事業者です。業歴35年と長く、台風や大雨の際に内水域の水位を調整する役割を果たす、揚水機場のプラント建設・解体工事などに同社の高い技術力を提供し、業容を拡大しています。洪水などの災害から地域を守り、公共インフラを支えることで社会に貢献する他、外国人の正社員採用による技術の継承など持続的な企業の成長にも努めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 【案件概要】

貸出先	有限会社田近建設	資金使途	運転資金
契約締結日	2023年10月31日(火)	融資金額	130百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

### 【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	22.903	22.268	21.632	20.997
(参考)2022年度比削減率(%) <sup>※2</sup>	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年6月~2023年5月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績23.539(t-CO2/億円)

以上